



滝沢市消防団第4分団(担当鵜飼地区)

発行責任者: 滝沢市議会議長 / 編集: 広報常任委員会

第56号

今号の主な内容

- 議員と話そう……………①
- 一般質問……………②～⑧
- 決算審査/議決一覧/
補正予算……………②～⑦
- かっこうのさえずり/
モニターアンケート/
今後の予定……………⑧

8/24(土)・25(日)滝祭にて初開催!



30組
来場

議員と話そう

滝沢市議会広聴常任委員会の取り組みとして、市民の皆さまと気軽におしゃべりしながら交流する「議員と話そう」を開催しました。「普段、議員は何をしているの?」「滝沢市に住んで思うこと」など、30組の方々の声をいただきました。

参加者の感想

- 気軽に話せる機会、で、すごくいい
- 議会でもこのような形で積極的に行動して欲しい
- 議員のイメージはかたい感じがしていたけど、話してみてもうではないやさしさを感じました…etc



【歳出審査】総務教育分野

学力向上・指導力向上事業

- Q:** ICT教育の研修による指導力向上の成果は。
- A:** 各校の教員がICT機器を効果的に位置づけることで、児童生徒の学習意欲の高まりが表れていると捉えています。

不登校児童生徒解消対策事業

- Q:** タブレット端末を活用した家庭との連携は。
- A:** 児童が学習に興味を示した場合には各家庭での取り組みを進めたり、適応指導教室フレンド滝沢で活用しています。

派遣指導主事設置事務

- Q:** ICT教育の研修内容の理解度と評価は。
- A:** ICT教育研修会やジョイントアップ・スクール事業の学校公開研究会で指定した2校がICT活用を柱に授業提案を行いました。研究会では、さまざまな場面でのICT機器の活用方法が理解できた、との意見がありました。各校の担当者が参加した応用コースでは、参加者が「非常に良い」と評価しています。

学校教育指導事業

- Q:** ICT教育の機器を活用した学力向上は。
- A:** ICT機器を活用することで、学級内での議論を活性化させる効果があると捉えています。一人ひとりの深度に応じた課題、個別最適な学びとしての学習課題を児童生徒で議論し、理解度に応じた学習に取り組んでいます。

小学校教育用コンピュータ管理事業と 中学校教育用コンピュータ管理事業

- Q:** ICT教育の校内における多人数使用による校内LAN等の接続不備の解消策は。
- A:** 授業で不具合のあることは認識しており、さまざまな要因が考えら

れることからネットワークアセスメント（分析・調査）が必要と捉えています。その結果を踏まえ、必要な改善改修などの整備を進めていくことを考えています。

大規模改修工事が6年2月末日に完了しました。主な工事内容は、体育館アリーナ床改修工事、車いす用階段昇降機、2階観覧席車いすスペース、多目的駐車場屋根、各所のスロープ手摺り、点字ブロック等が新設され、利便性が向上されたことを確認しました。

▲滝沢総合公園体育館の改修完了！

問 児童館設置や公園遊具の早期更新は、多くの子ども達や親御さんが笑顔になると考えます。さまざまな課題はありますが、スピード感が大事と捉えています。

答 公園のさまざまな情報の発信は、更なる利用促進につながると考え、市内の公園状況一覧を市

子どもの居場所について等

議員からひとこと

自由民主クラブ
あんべりえ
安部 理絵 議員

問 学童保育クラブに通う子どもでもない子ども、いつでも共に遊べる環境づくりが必要では。

答 安心して遊べる場や保護者の就労に関係なく放課後を過ごせる場所を求める市民の声があることから、既存の地域資源の活用など、すべての児童が遊べる環境づくりを検討します。

議員からひとこと

多くの福祉団体が高齢化や会員の減少で先細りしていく中で、繋がりや支え合いを維持し自分らしい暮らしと生きがいを持っているようにと願い、質問しました。

問 福祉団体には、会員の高齢化や加入者の減少などで維持できず解散してしまう団体もある。共に支え合い、孤立や排除のない共生の地域づくりをめざすため、補助金も当然考慮すべきでは。

答 会員の確保は各団体が魅力ある活動を展開することで活動に賛同する方が拡大していく形が望ましく、事業費などに対する補助だけではなく、先進事例および研修に係

議員からひとこと

性について

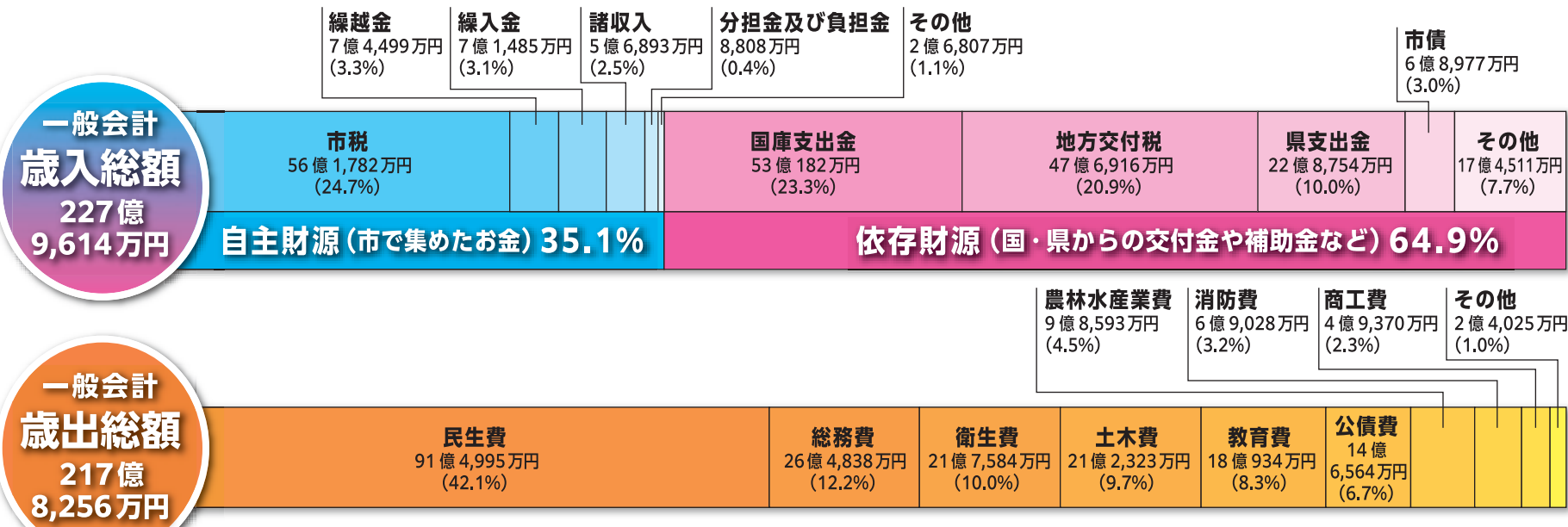
第2次滝沢市地域福祉計画の補助金について等

市民クラブ
ひなた ゆうこ
日向 裕子 議員

令和5年度決算を認定！

執行部には、これまで意見を付してきた事項を真摯に受け止め改善に向けた努力は評価する一方で、改善の余地があるものも見受けられました。5年度の決算認定にあたり「認定第1号5年度一般会計歳入歳出決算を認定することについて」に対して附帯決議を付けて認定しました。

※附帯決議とは：可決された案件に対して事業を執行する上での要望や留意事項を述べるための決議です。政治的効果はありますが法的効力はありません。



《市民税(法人分)》

- 問** 前年度比5,000万円減で、当初予算から900万円減の要因は。
- 答** 納税額が大きく減少した業種は、製造業が約2,900万円、建設業が約1,200万円、卸売り・小売業が約600万円となっています。好調だった4年度の状況を見て予算を組みましたが、後半伸びずに予算未達となりました。

《固定資産税》

- 問** 現年課税分で予算額に対し、決算額未達の要因は。
- 答** 年度途中で当初予算に達し、歳入確保のため過去の収納実

績から収納率を再設定した結果、未達となりました。また、市外太陽光発電施設で市内に申告していたところがあり、大幅に減額となったことも一因です。

《社会資本整備総合交付金》

- 問** 国や県に対する情報収集など内示率を上げるために実施した具体策は。
- 答** 社総交の重点計画や補助金制度などの情報交換や調整をはかり、菓子野沢線や向新田線での内示率を上げることができました。

用語解説

- ※「社会資本整備総合交付金(略称 社総交)」国土交通省所管の地方自治体向け個別補助金を一つの交付金に原則一括し、地方自治体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金のことです。
- ※「交付金の内示率」国・県へ補助金・交付金などを申請し、審査を経て自治体への交付額が決定します。申請額に対する交付決定額の割合です。

ごみ処理広域化と焼却灰の処分方法について

議員からひとこと

盛岡広域環境組合の議会で、新ごみ焼却施設の選定には、最終処分場などへの処理コストも含めた検討が必要と主張しているが、そのようになっ

と認識しています。



議員からひとこと

会派に属さない議員
あきつ おさむ
藤原 治 議員

問 全国で高い濃度が検出された有機フッ素化合物を総称したPFASに関する対応は。

答 今年度は、各水系7箇所で行った調査結果、いずれも目標値未満であることを確認しています。今後も定期的な検査を行い、水道水の安全性について情報発信します。

議員からひとこと

「やさしさに包まれた滝沢」の実現に向け、基幹水道施設などの老朽化が進行しているなか、岩手山麓の恵まれた水を市民がいつまでも安心して利用できるために、

問 河川周辺の自然環境の実態も含めた流域全般にわたる情報の調査・把握は。

答 今後も、水質調査を継続して河川の水質を監視するとともに、水質汚濁が確認された場合は特定調査を実施し、水質汚



▲河川流域(木賊川上流部)

水源の保全と適正な水質管理の継続について等

議員からひとこと

会派に属さない議員
おくつ かずとし
奥津 一俊 議員

【歳出審査】産業建設分野

農産物地域ブランド化推進事業

Q: 特産品のさつまいものPR状況は。
A: いわて銀河プラザで「たきざわ甘諸マルシェ」を開催し、焼き芋、干し芋の販売を行い、評判は非常に良かったです。

空き家対策推進事業

Q: 空き家の利活用の成果は。
A: 周知により空き家バンクに9件の登録があり、2件が売買されました。また、若者や県外からの移住者を対象とした「空き家住宅支援事業補助金」を創設しています。

「中心拠点商業地区開発事業」と併せて「向新田線道路改良舗装事業」の進捗状況を、現地にて確認しました。その中で、水路の切り回しを行った工区や4つに分けられた工区ごとの出店事業者の状況などの確認をしました。



▲中心拠点商業地区開発事業視察

公園維持管理事業

Q: 老朽化遊具を3基更新したが、使えない遊具は減ったか。
A: 計画していた3基の更新と、自治会との同意で2基廃止しています。しかし、遊具点検の結果8基増え、現在29基が使用禁止となっています。

漏水対策事業

Q: 配水管の使用年数による漏水率の変化への見解は。
A: 使用年数が30年以上の配管は漏水傾向が見られます。しかし、漏水率は4年度5.7%、5年度5.5%と向上しており、漏水調査や事後保全などが効果をj示しています。

交通政策推進事務

Q: 盛岡都市圏地域公共交通計画策定に向けた調査は。
A: 統計データ、人流のビッグデータ、アンケート、住民代表へのヒアリングの調査により、交通圏の移動実態の分析をしました。
Q: 公共交通の利用促進策は。
A: 各種広報媒体やイベントを活用した情報発信、滝沢市公共交通マップ2024の作成配布、鉄道の安全教室や乗り方教室の開催、観光と連携したチャグバスの運行を行いました。

中心拠点商業地区開発事業

Q: 事業実施による事業費の妥当性は。
A: 事業費は商業施設の整備後に見込まれる固定資産税など収入の5年分で回収できる予定であり、妥当と考えます。
Q: 開発業者との具体的な協議内容は。
A: 定期的に工程会議を開いて情報の共有を行っています。

【歳出審査】環境厚生分野

環境保全対策事業

Q: 河川A類型のうち、大腸菌数の環境基準を超過している箇所に対する見解は。
A: 市として憂慮しており、環境審議会でもさまざまな助言を得ています。引き続き、現地を確認します。



◀川前学童保育クラブ前の冠水状況

民生委員・児童委員設置事業

Q: 民生委員・児童委員が関連法規に準拠した活動が図れるように支援した内容は。
A: 活動に必要な情報提供、知識技術の習得に必要な研修などを実施しました。また、活動支援として市から謝礼金を支給しています。

5年9月会議にて採択された「川前学童保育クラブ施設移転・新築を求める陳情書」に対し、施設移転に向けた進捗状況を確認しました。移転により、施設への冠水、浸水の危険性の解消や下校時の安全確保が図られます。



福祉バス運行事業

Q: バス乗車時間や利用者数に見合ったバスの仕様についての検討は。
A: 本事業を委託している2事業者が保有しているバスに起因するため、本市としての検討は困難であると考えます。

滝沢市安心生活相談事業

Q: 継続的な相談が必要な場合の対応は。
A: 弁護士会や司法書士会が開催する無料相談会への案内を行っています。

放課後児童健全育成事業

Q: 川前学童保育クラブの移転に向けた5年度の協議・対応は。
A: 滝沢東小学校のクラブハウスへの移転に向け、関係機関と協議を行い、6年度に改修工事を実施し移転する予定です。
Q: 立入検査の結果、どのような課題があったか。
A: 概ね、条例を遵守した適正な運営がされていました。今後は3年に1回、全施設の検査を実施する予定です。

在宅医療・介護連携推進事業

Q: 在宅医療と介護の包括的・継続的提供のための関係機関との連携は。
A: 関係機関が多岐に渡るため、情報共有や顔が見える関係づくりを進めたり、連携推進会議や多職種で学ぶ研修会を行ったりしています。また、情報共有が図れるツールも作成、配布しています。

問 利便性向上のための方策は。
答 国のオンラインサービスびったりサービスを補完する形でスマート申請を活用し、市民ニーズに対応していきます。
問 SNSとの連携は。
答 閲覧者自身が市HPの情報共有しやすくするためのシェアボタンを各ページに表示する予定です。

市ホームページの運用について

問 滝沢NAVYとの関連性は。
答 イベントカレンダーにリンクする形で、市が

答 アプリとHPがそれぞれ持つ強みや利便性を検証しながら、あり方を検討します。
問 イベントカレンダーの運用方針は。
答 カテゴリごとに登録予定で、知りたい情報を閲覧者が選択し、表示可能となります。

議員からひとこと
 5年2月にも一般質問した市の新しいHPが11月末に公開される予定です。利便性が向上された運用体制となるように公開直前の今回の質問で取り上げました。



▲リニューアルされた滝沢市HP

滝沢市議員 井上 仁

問 企業誘致の機会損失を防ぐため、産業用地整備を急ぐべきでは。
答 新たな産業用地の整備はIPUインベーションパークの拡張を最優先とし、今年度中の市街化区域編入を進めています。
問 拡張した区画への誘致条件に本社を移すことを条件付けるべきでは。
答 現段階では条件を付すことは考えていません。
問 ICT企業以外の企業を誘致する考えは。

企業誘致について

問 県立大学や盛岡大学生が市内企業へ就職した際の奨学金返済の補助を行う考えは。
答 県の支援制度の周知により、市内の認定企業を学生に知ってもらう取り組みを推進します。

議員からひとこと
 市内企業は地域振興のために他市町より不利な環境でもあえて本市で経済活動をしている。県外企業の誘致も必要だが、市内企業にも目を向けてほしいと言われた。



▲IPUインベーションパーク拡張予定地

自由民主クラブ 議員 鍵本 桂

問 出会いの場の創出や他市町村との連携は。
答 いきいき若手結婚サポートセンターサポートの入会登録料の半額を助成する等取り組みを進めています。
 今後もーサボを活用し、広域市町とも連携しながら、婚活イベント等への相互参加、共同開催なども検討します。
問 少子化対策に係る各種施策の周知は。
答 HPや各種SNSを

問 活用して、情報発信、周知、PRの強化に努めることも、次年度以降も医療費給付の拡充や各種健診の充実に向けた検討を進め、子どものいる世帯や将来子どもを持ちたいと望む夫婦の不安解消につながる。
問 地域少子化対策重点推進交付金などの活用は。
答 新規婚姻数や転入などの社会動態、市民ニーズ等も捉えつつ、財政的な観点からも費用対効果

議員からひとこと
 出生率を上げるためのさまざまな施策がありますが、少子化の要因の7割は「未婚化・晩婚化」です。出会いの場がないというのが若者の意見です。後押しが必要です。



少子化対策について等

公明党 議員 小田島 清美

問 有機農業に取り組み農家応援のため、学校給食に年数回でも有機米を提供する考えは。
答 1日に5200食が必要であり、量の確保が課題であるため現時点での導入は難しいです。
問 テレビ電波の受信しにくい地域で、ケーブルテレビの契約や共同受信施設で運営する等、対応が異なる要因は。
答 新幹線沿線ではケーブルテレビを整備したり、

問 山間地などでは共同受信組合を設立して受信したり等対応が異なります。
問 一般的な電波障害に対する本市の対応方針は。
答 現状の共同受信施設への支援の継続と、新たな障害が発生した場合は受信環境に配慮し協議します。
問 自衛官には賭博義務がある等の活動実態を正確に若者に伝えるべきでは。
答 自衛隊からの提供情

議員からひとこと
 ある地域の方から、共同受信施設を利用してテレビを視聴しているが、住民負担が多額で、今後、施設の老朽化で新たな負担が生じないかとの話を聞いて質問しました。



学校給食への有機米の提供について等

日本共産党 議員 仲田 孝行

令和 6 年 9 月会議（9 月 2 日～9 月 27 日）議案 17 件・認定 7 件・請願 1 件を審議

●可決議案 ※案件名は省略しています。正式名称の問合せは議会事務局へ。

案件名	単位：千円
議案第 1 号	6 年度一般会計補正予算（第 3 号）486,742
議案第 2 号	6 年度一般会計補正予算（第 4 号）738,027
議案第 3 号	6 年度国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）76,900
議案第 4 号	6 年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）2,984
議案第 5 号	6 年度介護保険特別会計補正予算（第 2 号）61,546
議案第 6 号	6 年度介護保険介護サービス事業特別会計補正予算（第 2 号）966
議案第 7 号	行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正
議案第 8 号	一般職の職員の給与に関する条例及び上下水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正
議案第 9 号	子ども、妊産婦、重度心身障がい者及びひとり親家庭医療費給付条例の一部改正
議案第10 号	道路占用料徴収条例の一部改正
議案第11 号	下水道条例の一部改正
議案第12 号	岩手県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関し議決を求めることについて
議案第13 号	5 年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分
議案第14 号	5 年度下水道事業会計未処分利益剰余金の処分
議案第15 号	6 年度一般会計補正予算（第 5 号）12,199
議案第16 号	5 年度本庁舎 1 階トイレ・外壁等改修工事請負変更契約の締結
議案第17 号	財産の取得に関し議決を求めることについて
認定第 1 号	5 年度一般会計歳入歳出決算の認定
認定第 2 号	5 年度国民健康保険特別会計歳入歳出の認定
認定第 3 号	5 年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定
認定第 4 号	5 年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定
認定第 5 号	5 年度介護保険介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定
認定第 6 号	5 年度水道事業会計決算の認定
認定第 7 号	5 年度下水道事業会計決算の認定
請願第 1 号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善・義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための 2025 年度政府予算に係る意見書採択を求める請願

●上記の内、賛否が分かれた議案

結果 ○賛成×反対 ※角掛邦彦議員は議長であるため採決には加わりません。 ※安部理絵議員は欠席です。	1	2		4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	表決議員数	賛成票数	反対票数
	奥津一俊	菅野福雄	藤原治	佐藤澄子	柳橋好子	日向裕子	安部理絵	村木香織	川口清之	仲田孝行	小田島清美	相原孝彦	齋藤明	山谷仁	鍵本桂	井上仁	遠藤秀晃	日向清一	稲荷場裕	角掛邦彦			
議案第 15 号	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	18	17	1
認定第 1 号	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	18	16	2
認定第 2 号	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	18	16	2
認定第 3 号	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	18	16	2
認定第 4 号	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	18	16	2
請願第 1 号	×	○	×	×	○	○	欠	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	※	18	6	12

骨髄バンク ドナー支援策について

【問】助成制度の整備を進める考えは。

【答】2 年 4 月から、県で市町村が行う助成費用の 2 分の 1 を補助する事業が施行されています。本市も、7 年度以降の助成事業の開始をめざし、検討を進めています。

【問】骨髄提供に伴う収入保障制度の導入の考えは。

【答】県内で骨髄バンクドナー休暇制度を導入している企業はまだ少数ですが、ドナーが協力しやすい企業はまだ少数です。

【問】健康づくり担当の窓口では常時、ドナー登録のしおり等を配架し情報提供をしています。毎年 10 月の骨髄バンク推進月間に合わせて、市民企業などへの啓発活動をさらに推進します。

議員からひとこと

実際に骨髄バンクへドナー登録・提供された方とお会いする機会があり、実情を聴くことができました。ドナー登録の更なる周知と啓発が必要なのではと考えました。

自由民主クラブ
村木 香織 議員

ふるさと納税について等

【問】ふるさと納税の県内 33 市町村の平均額は約 7 億円で、本市の実績額は約 9300 万円と、平均額の約 13％にすぎない。市民の期待に応えるためにもプロジェクトチームを作るべきでは。

【答】納税ポータルサイトの開設やオンラインワンストップ特例申請を行う等、寄付しやすい環境整備を行いながら、体制の強化を図り新たな返礼品の登録を進めています。

【問】4 月からスタートした相続登記義務化の市民への周知は。

【答】広報たきざわや固定資産税納税通知書にお知らせを入れて周知しています。また、相続登記義務化の情報が記載されているパンフレットを空き家の所有者などに送付する予定です。

【問】ふるさと納税は使い道の自由な自主財源であり、増収になれば多くの政策に活用できるので増収策が必要不可欠です。

【答】広報たきざわや固定資産税納税通知書にお知らせを入れて周知しています。また、相続登記義務化の情報が記載されているパンフレットを空き家の所有者などに送付する予定です。

会派に属さない議員
菅野 福雄 議員

提言書に対する市の進捗状況をチェック！

若者定住について	医療体制について
環境厚生分野《保育対策総合支援事業》 【問】保育士宿舍借り上げ支援事業の成果は。 【答】22 名が利用し、5 年度からは市内居住の要件を撤廃し、事業を拡充しており、保育士確保の視点からも継続すべき事業の一つと捉えます。 産業建設分野《若者活躍の場作り推進事業》 【問】滝沢ミライプロジェクトの成果と評価は。 【答】学生が 3 チームに分かれ、地域の活動に参画し、地域が抱える課題に提案する最終発表会を行いました。学生が企画した取り組みとして大きな成果がありました。	《患者輸送車運行事業》 【問】医療ソースを無医地区に派遣する検討は。 【答】本事業の目的と異なっているため、検討はしていません。 《在宅救急当番医制事業》 【問】本事業の評価は。 【答】市の広報誌や HP で情報提供し、市民が受診できる環境を整えています。今後も、岩手西北医師会と継続的に協議を行います。 《市町村医師養成事業》 【問】本市も含まれる盛岡保健医療圏への医師従事の有無は。 【答】就学生の合計は 187 名で、盛岡保健医療圏内には 2 名が配置されており、医師確保の一助になっていると考えています。 《基本・長寿健康診查事業》 【問】長寿健康診査の受診率が例年並みの要因は。 【答】高齢化で年々、対象者が増えている状況下、受診者も増えているため、例年並みの受診率となっていますが、5 年度の実績は 44.4％であり、県内平均率を大幅に上回っています。

総括的審査
《滝沢市に必要な医療体制》 【問】行政 DX 推進の一端としてオンライン診療も含む遠隔医療の導入の検討は。 【答】医師の働き方改革の観点からもオンライン診療の必要性は高まっていると捉えています。5 年度のオンライン診療、遠隔診療の導入の検討は行っていますが、国でも医療 DX の取り組みを推進していることは承知しています。また、県の保健医療計画でも県内の取り組みの調査、把握をしており、広域で取り組むべき課題と認識しています。 将来的にオンライン診療が普及しても、対面による診察・診療が原則であることから、市民の利便性の向上を図り、適切な医療体制の維持と確保に努めていきます。
《交通弱者対策》 【問】福祉的観点から利用者の現状を踏まえ、どのような考えで取り組まれたか。 【答】福祉バスを利用して通院や買い物をしている方がいると聞いています。また、身体障害者手帳などをお持ちの方には、福祉タクシーの助成券などを発行する事業を行っています。介護保険の利用者には、自宅を訪問看護や訪問介護のサービス等を受けることができるように支援しています。また、介護タクシーの利用も紹介しており、交通弱者への対策を取っています。 【問】タクシーやバスの運賃が値上げされたが、利用者への対策を考慮した事業の実施は。 【答】各種広報媒体における情報発信や滝沢市公共交通マップの作成、配布を行ったほか、交通事業者支援金を給付し、各交通事業者の企画切符や割引制度に一部使用されたと認識しています。
《中心拠点を核とした交通網の整備》 【問】路線バスや福祉バスの乗り入れの構想は。

●討論

認定第 1 号	5 年度一般会計歳入歳出決算の認定
【反対】仲田 孝行 議員（日本共産党）	【賛成】奥津 一俊 議員（会派に属さない議員）
本決算は、学校給食費保護者負担が 4 年度に比し 1,100 万円増の約 2 億 6,300 万円となっており、異常な物価高騰と実質賃金下落により苦しい生活を送る子育て世代に二重苦を与えたものとなっており、認定に反対します。	総合計画に基づかない行政運営となりましたが、市長方針で示した 4 つのまちづくり方針に基づいたそれぞれの取り組みに一定の進展が見られたこと、市民主体活動の後押しができる環境構築状況などから、認定に賛成します。
認定第 2 号	5 年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定
【反対】仲田 孝行 議員（日本共産党）	【賛成】村木 香織 議員（自由民主クラブ）
国保には均等割り負担があるため、収入のない子どもにも課税されています。そのため一般会社員の負担の 2 倍になっています。子育て支援の負担になる子どもの均等割額負担を早急に無くするため、認定に反対します。	3 年度より国保の財政事情を考慮し復活させた、一般会計からの財政安定化支援事業繰入金の効果もあり、4・5 年度は赤字から脱却するなど、経営の安定化に向かう対応がなされたと考え、認定に賛成します。
認定第 4 号	5 年度介護保険特別会計歳入歳出の認定
【反対】仲田 孝行 議員（日本共産党）	【賛成】小田島 清美 議員（公明党）
本決算の収支は黒字ですが、介護の現場では若い職員の離職や減少が続き、深刻な人手不足です。国庫負担の増額と同時に、保険料の減免、利用者への支援策や介護職員の処遇改善などを進めるべきで、認定に反対します。	自分らしい健康生きがいづくり、支えあいの地域づくり及び超高齢社会を支える仕組みづくり等の施策を実施し、特に介護予防の推進と生きがいづくり、認知症地域支援の充実に取り組んだ決算であると認識し、認定に賛成します。
請願第 1 号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善・義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための 2025 年度政府予算に係る意見書採択を求める請願
【反対】鍵本 桂 議員（自由民主クラブ）	【賛成】日向 裕子 議員（市民クラブ）
総務教育常任委員会で審議し、委員会の不採択の判断を尊重します。国では少人数学級を実現し、今後働き方改革や処遇改善も文部科学省が進めていくと予想されることから願意の妥当性は不適と判断し、反対します。	小中学校の教職員は多くの超過勤務を行っており、多忙さは解消されず、疲弊の度合いはピークに達しています。教職員の数を増やし、多くの目で子どもたちの成長をサポートするという学校現場にしたいため、賛成します。
【反対】奥津 一俊 議員（会派に属さない議員）	【賛成】山谷 仁 議員（市民クラブ）
請願事項のひとつ、義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げることについて、教育の機会均等と教育水準の維持向上が図られる対応を国は行っていることから、願意の妥当性は不適と判断し、反対します。	近年、教員不足の課題は大きく、状況が改善されたとは言えません。国が地方分権・地方創生を訴えているのであれば、無償の義務教育費は国が補償し、さまざまな教育環境に関する数値を、先遣国並みにする必要があるため、賛成します。
	【賛成】仲田 孝行 議員（日本共産党）
	本請願は、学級編成基準に基づいた定数内配置ができず、教材研究や授業準備に支障をきたしていると、現状を告発しています。教員不足を一刻も早く解決することはきわめて正当な請願であると考え、賛成します。



かつこうのさえずり No.11

市民のみなさんの声をシリーズでお届けします。

「滝沢の秋といえは山車まつり！」をめざして 熊谷 一郎 さん



プロフィール

- 巣子出身の50歳
- 有限会社 熊谷工業 代表取締役
- 勇翠会（ゆうすいかい）約40名の会長
- 地域と祭り仕事をこよなく愛するお父さん

私が最も伝えたいこと

(1) 滝沢山車まつりと勇翠会

《滝沢山車まつり》

地域にまつりを作りたいという話から盛岡八幡宮秋まつりのご指導をいただき、巣子振興会と東部4自治会が中心となり30年前から始まったまつりです。コロナ禍で休止もありましたが、今年は雨のなか、無事に27回目を開催しました。

《勇翠会》

私は同級生に誘われ18年前に入会し、勇翠会では山車製作や、大太鼓、笛、音頭練習をしながら、小太鼓、笛の指導を行っています。山車の製作は約2か月前から始まります。

(2) 滝沢山車まつりへの想い

《課題》

メイン会場を土地所有者のご厚意でお借りしている現状で、いつまでも続く確約が無いことです。

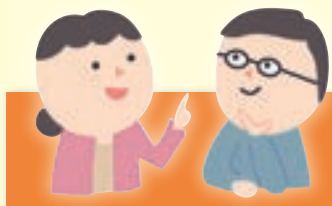
また、学校行事と重なることもあり開催日の選定や、地域のお父さん達が手掛けるまつりのため、担い手不足や役員の高齢化も課題です。

《想い》

「春のチャグチャグ馬コ、秋の山車まつり」と市民に認知され、市を挙げたまつりにしたいです。そして、より多くの小中学生が参加できる環境になって、参加した子が成長して末永く続けていける地域のまつりとなるよう期待します。



議会モニターからの意見・質問



議会だより第54号

意見

議決が分かれるのはありうることだが、請願第1号【市内小中学校のトイレに生理用品の常備を求める請願】に関し賛成7票、反対12票に分かれ、しかも不採択となったのは意外であった。もし仮に、当局側から提案されたとしても議会では否決するということが。

回答

議会では市民からの請願でも当局からの提案でも慎重に審議を行い賛否の判断をしています。市民からの請願と執行機関である当局からの提案では、その事柄の経緯などが異なるため、同じ議決結果とはならない可能性もあります。



質問

「議案」「諮問」「請願」「発議」それぞれどういうものか？

回答

「議案」は、市議会の議決を経るため、市長または議員もしくは委員会が、議会に提出する案件のことです。

滝沢市議会では、議員または委員会提出の議案を「発議」と呼んでいます。

「発議」は、議会の会議において、議員または委員会が議事の対象となるべき問題を議長に提出することを言います。

「諮問」は、一般的には意見を聴くことを言いますが、法令用語としての諮問は、通常、ある事項について意思決定を行う権限を有する者が、意思決定を行うに当たり、他の機関に対し、法令上定められた事項についての意見を聴くことを言います。

意見を聴かれた機関は、諮問に応じて意見を答申します。

「請願」は、国や地方公共団体に対し、一定の処置などの希望を申し出ることを言います。

市議会に対して請願をしようとするときは、議員の紹介が必要となります。



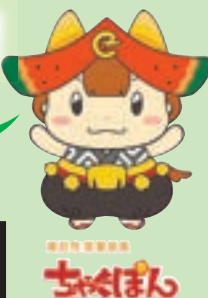
11～12月の予定

このほか常任委員会ごとに随時日程を決定し活動します。令和7年1月以降の予定は決まり次第、ホームページに掲載いたします。

11月27日(水)	議会運営委員会・全員協議会
12月5日(木)	12月会議
12月6日(金)	各常任委員会
12月9日(月)	12月会議(一般質問)
12月11日(水)	
12月13日(金)	12月会議・議会運営委員会

議会におでんせ！

傍聴者数
9月会議…42名



市議会のくわしい情報は、滝沢市議会ホームページを



※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

滝沢市議会 Q検索

市の防災対応の強化について等



公明党
あいほら たかひこ
相原 孝彦 議員

【問】気象防災アドバイザーの活用は。
【答】本市は盛岡地方気象台や国、県とのホットラインで、昼夜を問わず連絡を取り体制を構築し、情報交換を行い、防災強化に取り組んでいるため考えていません。
【問】住宅地に隣接する山林の整備の考えは。
【答】市では山林所有者が個々に整備する経費を支援しています。今後も森林環境譲与税を活用する
【問】農地と隣家の境界のトラブルへの対応は。
【答】農地所有者には農地の適正な管理を行う責務があるため、状況を理解してもらい、解決に向けて周知します。
【問】今後滝沢NAVで避難情報や避難所の開設、避難者数などの情報を周知します。
【答】今後滝沢NAVで避難情報や避難所の開設、避難者数などの情報を周知します。

議員からひとこと

市民から自宅前の山林の地滑り、倒木で事故を誘発しそうな状況、農地への通路確保のための雑木が民家の垣根に押しつけられている相談があり、問題視して質問。



▲垣根に押し付けられた雑木

進展するよう対応します。